

【新カリキュラム】

新カリキュラムでは、社会福祉の現場における「実習」を3年次に60時間、4年次に180時間、障害者施設や高齢者施設を中心とした契約施設において行います。それに向けての事前学修や、実習終了後のふりかえり・実習報告等は、スクーリングを中心に行います。

● 履修の流れ(新カリキュラム版)

編入学する年次によって開講学年が異なる科目がありますので、詳細は以下よりカリキュラム表をご確認ください。

http://www.mu-tsushin.jp/university/outline/guide_u

年次	履修の流れ		学修方法	内容 (時期はすべて予定です。)		スクーリング・ 実習日数
3年次	実習前提科目	ソーシャルワーク演習1 ※	R	4月～11月	レポート提出	—
		ソーシャルワーク演習2 ※	SR	4月～8月	スクーリング レポート提出	6日(19コマ)
3年次 まで	実習前提科目	ソーシャルワークの基盤と 専門職1 ソーシャルワークの基盤と 専門職2 ソーシャルワークの理論と 方法1 ソーシャルワークの理論と 方法2	T	4月～11月	Web 上でのテスト	—
3年次 まで	実習前提科目	ソーシャルワークの倫理と 実践	STR	4月～11月	Web 上でのテスト 6月にスクーリング(1日)と 実践見学(スクーリング) レポート提出	2日 (7コマ)
3年次	実習前・実習中指導	ソーシャルワーク 実習指導1 ☆	SR	5月～1月	オリエンテーション 帰校指導日(実習1) (実習報告会の聴講) レポート	5日 (10コマ)
3年次	現場実習	ソーシャルワーク実習1 ☆	S	12月～1月	施設にて現場実習60時間以上	8日(60時間)以上
4年次	実習1のまとめと 実習2の事前指導	ソーシャルワーク 実習指導2 ★	SR	5月～7月	実習中の巡回指導(2回) スクーリング:事前指導、帰校日指導 (実習2) レポート:実習1のふりかえり・実習2 の目標と計画(WBTへ提出)、実習 計画書の作成	4日 (6コマ)
4年次	実習	ソーシャルワーク実習2 ★	S	8月～11月	施設にて現場実習180時間	23日(180時間)以上

4年次	実習全体のまとめ	ソーシャルワーク 実習指導3 ★	SR	12月	レポート:実習後にまとめと報告書作成(WBTへ提出)個別指導あり スクーリング:実習のまとめ、実習報告会	2日 (5コマ)
4年次	ソーシャルワークの学びを総括する	ソーシャルワーク演習3 ★	SR	11月～12月	レポート4800文字 支援経過のまとめ および スクーリングでの事例検討と支援計画の作成	1日 (3コマ)

※印:実習前(実習年次の11月末まで)に単位認定レポートが提出できていない場合、「ソーシャルワーク実習1」の配属が困難となります。

☆印:科目名の後ろに☆がついている科目は同年度に履修しないと単位認定されません。

★印:科目名の後ろに★がついている科目は同年度に履修しないと単位認定されません。